

空家等対策計画の見直し及び空家等実態調査の実施（案）について

1. 概要

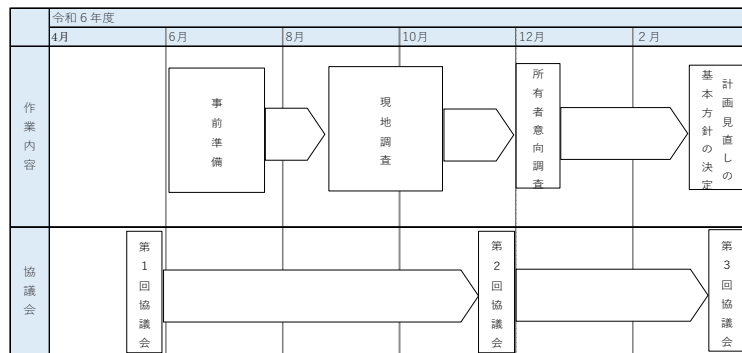
令和3年度に改定した小牧市空家等対策計画（以下「計画」という。）について、令和7年度に市全域における空家等の実態調査を実施し、令和8年度に計画の見直しを行う予定とされていたが、令和5年12月13日に施行された空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の内容を踏まえ、空家等対策を推進する必要があることから、令和6年度より計画の見直しに向けた実態調査を実施する。

2. 実態調査における留意事項

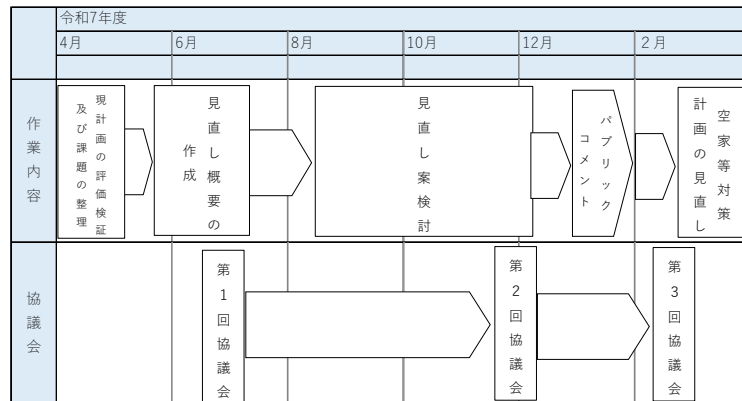
法第13条に「管理不全空家等」に関する規定が追加されたことから、小牧市内の「管理不全空家等」に相当する空家等数を調査する。

3. 中間見直しのスケジュール

令和6年度：空家等実態調査



令和7年度：空家等対策計画の見直し



4. 空家等実態調査及び空家等対策計画の改定業務フロー

空き家実態調査（令和6年度）

事前準備

- ・市民への周知（広報こまき、市のホームページ）
- ・空家等判定項目、老朽度判定基準の作成
- ・空家等実態調査票の様式の作成
- ・空家等位置図の作成方法

現地調査 9月～10月

1回目調査 （机上調査）

空家等候補の抽出（1回目）

空家等候補

空家等対象外

2回目調査 〔外観目視・ 老朽度調査〕 ※管理不全空家等 候補の調査

空家等候補の抽出（2回目）

空家等候補

空家等対象外

所有者意向調査 12月頃

アンケート調査の実施
（発送・回収）

居住・使用なし

居住・使用あり

空家等対象外

●アンケート調査結果の分析
・空家等の判定など

●空家等総数の現地調査の分析
・老朽度判定など

●調査結果のまとめ

空家等対策計画の中間見直し（令和7年度）

- ・現状・課題等のまとめ
- ・今後の空家等対策の方向性や取組